

No. 17-11

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 17 - 11

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		7		作成日		27年 4月 30日		
事務事業名		スポーツ協会事業						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	3 心豊かなまち						課名	社会教育課		係名	スポーツ振興係
		3-1 生涯学びのあるまちをつくる							シート作成者			
	施策	3-1-4 スポーツの振興						予算費目	会計		一般	
									款		10	
主要施策	② 多様なスポーツ活動の普及促進						項		6			
	③ スポーツ団体、指導者の育成						目		2			
個別計画名												
住民との関わり		住民の自主活動に対する支援（「場」の提供、資金援助、情報提供）										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	住民				町民にスポーツの場を提供し、またスポーツを通じた地域のコミュニケーションの輪を広げ、住民にとっての明るく健康的なまちづくりを行う。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）											
誰もが気軽に参加できる、地域住民による自主的・主体的なスポーツ行事の企画・運営（スポーツ教室及び対抗戦等スポーツイベントの開催、広報活動による啓発・周知、指導者の確保・育成）の基盤づくりを支援する。												
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 23年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし										
根拠法令・要綱等		スポーツ振興基本計画										
		平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		14,582			16,702			16,178				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		13,130			15,250			14,726			
直接事業費（千円）A		13,130			15,250			14,726				
人件費（千円）B		1,452			1,452			1,452				
内訳	一般職員（人・千円）		0.22 人	1,452	0.22 人	1,452	0.22 人	1,452				
	臨時職員（人・千円）		人	0	人	0	人	0				
成果指標	成果指標名				単位	26年度		27年度	28年度			
						目標	実績	（目標）	（目標）			
	①	総合型地域スポーツクラブ（フレンドリークラブ）会員数			人	700	830					
	②	教室参加人数			人	17,500	21,919					
③	◆日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしている人の割合			%								
	説明	◆は平成27年度にアンケートを予定しています。										

事業名	スポーツ協会事業	シート作成課	社会教育課
-----	----------	--------	-------

一次評価者	社会教育課長	二次評価者	教育委員会事務局長
-------	--------	-------	-----------

評価項目の説明	チェック項目		一次	二次	一次の評価又は説明		
	必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		町のスポーツ分野を一括して扱うことで、町民のニーズをより反映できることから必要性は高いと考えます。	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スポーツに親しみたい人たちの選択肢が増えることには有効性が高いと考えますが、自治会対抗等の参加選手が困難な事業等について、一考する必要があります。
	達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			競技分野、レクリエーション分野など様々だが、健康増進等の企画業への参加者数をもって一定の評価とします。
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			スポーツ協会を自主的に運営していく上で運営基盤を確立する必要があります。
本事務事業の実施適切性の説明							

総合型地域スポーツクラブ（フレンドリークラブ）、体育協会、スポーツ少年団の既存3団体の「強み」を活かした活動の充実を図るため、基盤強化の支援を行います。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
今後の改革・改善目標	運営基盤の充実を図る為、総合型地域スポーツクラブ（フレンドリークラブ）、体育協会、スポーツ少年団の3団体を一気に統合し、スポーツ協会を設立した。このスポーツ協会を支える各3団体が協調し、相互に事業活動できるよう助言・指導を行います。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
コメント	多様な住民ニーズに対応し、町生涯スポーツの振興を担う団体に自立できるよう支援が必要と考えます。						

二次評価に対する課の考え方

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1 現在の手段を継続する
------------	------	----	------	--------------